

# 第7回 中央区自治協議会 会議概要（速報含む）

開催日時	平成29年10月27日（金曜）午後3時00分から午後4時55分まで
会場	中央区役所 5階 対策室
出席者	<p><b>委員</b></p> <p>田巻委員, 田村(幸)委員, 外内委員, 浅野委員, 高橋委員, 加藤委員, 渡部委員, 野澤委員, 樋口委員, 青木委員, 廣瀬委員, 川崎委員, 伊藤委員, 竹田委員, 三國委員, 田村(良)委員, 田辺委員, 菊地委員, 佐藤委員, 富樫委員, 吉岡委員, 堀委員, 津吉委員, 細川委員, 本間委員, 南雲委員, 渡邊委員, 高岡委員, 藤瀬委員, 大滝委員, 後藤委員, 井上委員, 肥田野委員, 松田委員</p> <p>出席 34名 欠席 4名(清水委員, 関谷委員, 小林委員, 村山委員)</p> <p><b>事務局</b></p> <p>【新潟県】新潟地域振興局地域整備部治水課長 【新潟市教育委員会】中央区教育支援センター所長 【中央区役所】副区長, 窓口サービス課長補佐, 区民生活課長, 健康福祉課長, 保護課長, 建設課長, 東出張所長, 南出張所長, 地域課長, 地域課長補佐</p>
議事	<p><b>1 開会</b></p> <p>○会議の成立について 委員38名中34名出席のため, 規定により会議は成立</p> <p><b>2 議事（議長＝田村会長）</b></p> <p>（1）中央区の特色ある区づくり予算に係る事業について（回答）（資料 議1）</p> <p>○ 田村会長より, 前回の区自治協議会において提出された, 中央区の特色ある区づくり予算に係る事業への意見聴取事項について, 委員からの意見募集状況を踏まえて, 「意見なし」とする回答案が示されました。</p> <p>○ 回答案について, 承認されました。</p> <p>（2）平成30年度 中央区自治協議会提案事業について（依頼）（資料 なし）</p> <p>○ 田村会長より, 平成30年度の中央区自治協議会提案事業の編成方法について説明がありました。総務運営会議での検討の結果, 各部会が2か年計画で進められていることを考慮し, 事業内容と予算について各部会で検討する案が示されました。</p> <p>○ 予算総額500万円という見込みにおいて, 各部会で事業内容と予算を検討し, 12月の自治協議会において報告することとなりました。</p> <p><b>3 報告</b></p>

――自治協議会委員活動報告――

(1) 部会からの報告について (資料 報1-1 1-2 1-3 1-4 1-5)

- 「地域活性化部会」浅野座長, 「福祉・安心安全部会」渡邊座長, 「地域と学校部会」井上座長, 「水辺とみなと部会」外内座長, 「中央区自治協議会だより編集部会」細川座長より, 部会等の開催概要及び検討内容について報告がありました。
- ・ 「水辺とみなと部会」の講演会に対し, 予算規模や時期設定の意図について質問があり, 講演会そのものについては, 当初は予算組みをしておらず, 会場の空き状況やスケジュール等も踏まえて時期設定した旨回答がありました。
- ・ 「地域活性化部会」においても, 1階アトリウムでのイベントを通して, 賑わいの効果を高めようと計画している旨説明があり, 「水辺とみなと部会」, 「地域活性化部会」両部会で協力できる部分は進めていけるよう検討していきたい旨報告がありました。
- ・ 「水辺とみなと部会」の講演会の人数規模を考慮すれば, 1階アトリウムでの開催が賑わい創出の点から見ても良いのではないかと意見がありました。

(2) 委員からの報告について (資料 報2)

①新潟市区自治協議会会長会議

- 田村会長より, 平成29年10月13日に開催された「平成29年度 第3回 新潟市区自治協議会会長会議」について報告がありました。
- ・ 意見内容について, 言いつ放しではなく, 議論を前に進めるためにも意見に付随して対案が出ているのかとの質問があり, 対案が出てくるのはなかなか難しいが, その状況は良くないと認識はしており, その点をどのようにするかが悩ましい部分であるとの回答がありました。
- ・ 中央区自治協議会からの意見として出されたものは, 選択抽出されたものなのか, また, 提出人数について質問があり, 6人の提出があった旨回答がありました。
- ・ 委員として, 自治協議会のあり方について意見がないのはどうなのか, 積極的に議論を行えるよう意見を出すべきではないかと意見がありました。
- ・ 各委員から出された意見を基に中央区自治協議会として, 自治協議会の方向性や選択肢を話し合い, それを経て会長会議等に提出するべきではないかと, 進め方について意見がありました。

――各所管課からの報告 (説明)――

(3) 「中央区 区ビジョンまちづくり計画」の取組結果について (報告)

(資料 報3-1 3-2)

- 地域課長より、中央区区ビジョンまちづくり計画の第一次実施計画における平成28年度分の取組結果について、説明がありました。内容として、中央区自治協議会に意見聴取を行った、「特色ある区づくり事業」に関連する取組みを重点的に説明するほか、中央区のまちづくりにおいて大切な要素である自治協議会提案事業の資料掲載について説明がありました。
- ・ 新潟シティマラソン開催事業について、29年度の新コースでの実施にあたり、直前までボランティアの配置について説明が無かったため、早めに対応していただきたい旨、また、トイレの数やユニフォームの生地について意見があり、中央区の状況として担当課に伝えたい旨回答がありました。
- ・ 新潟IPC財団の活動内容について質問があり、新潟市の外郭団体として、新潟市から団体補助金を受け、それを原資に中小企業の支援にあたっている公益的機関であり、主な取組みとして、専門的な人材を配置し、経営相談やセミナーの開催、補助金支援等を行っている旨回答がありました。
- ・ 特色ある区づくり事業の総予算額、区ビジョンまちづくり計画における中央区分、全市分の決算額について質問があり、特色ある区づくり事業については総額2,800万円の予算であり、中央区分、全市分の決算額については、別途報告させていただきたい旨回答がありました。

#### (4) 鳥屋野潟周辺整備について（報告）（資料 報4）

- 新潟地域振興局地域整備部治水課長より、鳥屋野潟周辺の整備として、湖岸堤整備、公園整備、市道整備の概略スケジュールについて説明がありました。湖岸堤整備については、治水安全度の低い長潟地区から着手し、期を4つに分けて行い、公園整備と市道整備についても、湖岸堤整備に合わせる形で整備を進めていくこと、また、上沼の一部の区間についても市道整備に併せて着手する旨説明がありました。
- 今後、地元への説明に移るにあたり、地域の皆さまには回覧、地権者の方には郵送で行い、長潟地区、上沼地区においては、詳細設計が終わる今年度末を目標として説明会を行いたい旨説明がありました。
- ・ 鳥屋野潟について、整備等で県が前面に出てきているが、市においても積極的に関与し、鳥屋野潟のことを考えてもらいたいとの意見がありました。
- ・ 整備にあたり、一地区5年程度を要することから30年程度が必要かとの質問があり、4期において最短でも20年程度を要する旨回答がありました。

## 4 その他

### (1) 地域ミーティングの開催について（お知らせ）（資料 他1-1 1-2 1-3）

- 地域課長より、11月26日日曜日の午前10時から、日本歯科大学の講堂で開催される「地域ミーティングin中央区」の開催案内がありました。その際の意見交換を深めるための資料として、中学校区ごとに将来人口を推計し、地

域の人口と将来の姿についてとりまとめた「地域カルテ」の紹介がありました。

- 自治協議会での説明後、同様に、コミュニティ協議会の役員の方に対しても別途地域カルテを配付し、趣旨説明を行う旨説明がありました。
  - ・ 人口の変化だけでは社会の変化は分からないため、今の社会状況、将来起こり得ることを示していくことで対策がとれるのではないかと、人口の増減だけでなく、社会の変化をカルテに入れることで市民に分かりやすいものになるのではないかと意見がありました。
  - ・ コミュニティ協議会を基盤としてまちづくりが進められていることを考えると、可能であれば中学校区だけでなく、小学校区のカルテを出してもらいたい旨、また、市のオープンデータとして出すことで地域でも活用できるのではないかと意見がありました。

**(2) 地域課題の共有について（意見交換）（資料 他2-1 2-2）**

- 議事運営の都合上、次回送りとする事となりました。

**(3) 中央区教育ミーティングの開催について（お知らせ）（資料なし）**

- 中央区教育支援センター所長より、第2回の中央区教育ミーティングが平成30年1月26日金曜日、自治協議会前の午後1時から午後2時30分まで開催される旨説明がありました。内容としては、文部科学省が実施した平成29年度の全国学力学習状況調査結果の説明と、「地域と学校部会」で検討しているテーマでの意見交換となる旨説明がありました。

**5 閉会**

傍聴者	8名
報道機関	0社